

防災コラム No.12<<災害時、トイレで困らないために>>

実は災害時に多くの人が困るのが、トイレの問題です。空腹は我慢できても、トイレは我慢できません！断水や停電、配管の破損などで、ふだん使っているトイレが使えなくなることがあるのです。備えがないと、衛生的にも精神的にも大きなストレスになってしまいます。今回は、「災害時のトイレ対策」について、知っておきたいポイントをわかりやすくまとめました。



1. 防災用トイレパックって何？

「防災用トイレパック」は、断水やトイレの故障時に使える、非常用のトイレです

- ・ **主な構成**：凝固剤＋ビニール袋
- ・ **使い方**：ご自宅の洋式便座に袋をセットし、排泄後は凝固剤で固めて、袋ごと燃えるごみとして廃棄できます。
- ・ **におい対策**にも優れていて、衛生的です。市販のトイレパックには消臭機能も入っています！
もし消臭剤が効かなければ、ネコの脱臭抗菌用チップを追加してください。

2. どんな時にトイレパックを使うの？

地震などの災害後、次のような状況ではトイレが使えなくなることがあります

- ・ **断水**で水が流れない
- ・ 建物や**排水管**が損傷している
- ・ **停電**でタンクレストイレが動かない
- ・ 地盤沈下や液状化の影響で**下水道**が使えない



「大丈夫だろう」と思っている、いざという時に備えがないと困ります

3. トイレパック、どの位必要？

目安は、**1人あたり最低15回分(3日分)**です

- ・ 1日あたり約5回として計算します。できれば7日分の備蓄があると安心
- 例) 4人家族の場合：5回 × 4人 × 3日 = 60回分以上の備蓄が望ましい

4. よくある誤解

Q. お風呂の残り湯で流せばいいのでは？

A. 少量の水で流すと、詰まりの原因になります。下水が破損していれば、逆流や漏れも発生します

Q. 庭に穴を掘って用を足せば？

A. 臭いや害虫、感染症のリスクがあり、ご近所トラブルの元になります

Q. うちのトイレは停電でも大丈夫？

A. タンクレストイレや電動リモコン式のトイレは、停電時に動かないこともあります
今のうちに取扱説明書で確認しておきましょう

今、できる備えをしましょう!!

- ✓ 家族の人数に応じた防災トイレパックを用意
- ✓ トイレの仕組みを事前に確認
- ✓ 「いざという時の使い方」を家族で共有

トイレの問題は、災害時に「我慢すればいい」では済まされません
健康と衛生を守るためにも、備えは万全にしておきましょう

